

令和元年第3回定例会

8月30日～9月30日

	審議 件数	可決・ 採択	否決・ 不採択	継 続
市長 提出議案	15	15	0	0
議員 提出議案	8	4	4	0
請願	0	0	0	0

みたか議会だより

第316号

令和元年(2019年)10月27日

発行・三鷹市議会 ☎0422(44)0249 〒181-8555 三鷹市野崎一丁目1番1号
三鷹市議会ホームページ <http://www.gikai.city.mitaka.tokyo.jp/>



3月に旧環境センター跡地にオープンした新川暫定広場

平成30年度各会計決算を認定

引き続き健全な財政運営を

三鷹市議会は、令和元年第3回定例会を8月30日から9月30日までの32日間の会期で開催しました。定例会初日、2日目の本会議(8月30日、9月2日)では、22人の議員が市政に関する一般質問を行いました(5～7面に一般質問の要旨)。

3日目の本会議(9月3日)では、市長から、「三鷹市子ども・子育て基金条例」など14件の議案の提案理由について説明が行われました。

4日目の本会議(9月6日)では、市長提出議案3件を可決、5件の議案を所管の委員会に付託した後、平成30年度各会計決算議案6件に対する代表質疑を6つの交渉会派が行いました(4面に代表質疑の要旨)。決算議案については、同日設置の決算審査特別委員会に一括して付託され、審査を行いました(3面に決算審査報告の要旨等)。

5日目の本会議(9月30日)では、委員会の審査報告の後、市長提出議案5件を可決、決算議案6件を認定しました。その後、市長提出の追加人事議案1件に同意するとともに、議員提出議案(意見書・決議)について採決を行い、4件を可決、4件を否決した後、第3回定例会を閉会しました。

平成30年度各会計決算の状況 (単位:円)

会 計	歳入決算額	歳出決算額	
一 般 会 計	69,606,545,497	67,703,488,178	
特 別 会 計	国民健康保険事業	17,684,438,864	17,599,894,511
	下水道事業	3,952,730,038	3,947,074,385
	介護サービス事業	868,282,165	863,900,582
	介護保険事業	12,668,698,600	12,576,890,527
	後期高齢者医療	4,141,828,291	4,136,125,491
合 計	108,922,523,455	106,827,373,674	

本号の主な内容

- 2面 ◇可決した議案
- 3面 ◇平成30年度決算審査報告
◇委員会の活動
- 4面 ◇代表質疑
- 5～7面 ◇一般質問
- 8面 ◇第3回定例会審議結果

議 会 日 誌

- 7月 18日 各派代表者会議
- 8月 1日 市議会安否確認訓練
5日 総務委員会
6日 文教委員会、まちづくり環境委員会
8日 厚生委員会
27日 議会運営委員会、各派代表者会議
30日 本会議
- 9月 2日 本会議
3日 本会議
5日 議会運営委員会、各派代表者会議
6日 本会議、決算審査特別委員会
9日 総務委員会
10日 総務委員会、文教委員会、まちづくり環境委員会
11日 厚生委員会
13日 決算審査特別委員会
17日 決算審査特別委員会
18日 決算審査特別委員会
19日 決算審査特別委員会
20日 東京外郭環状道路調査対策特別委員会、調布飛行場周辺利用及び安全対策特別委員会
24日 三鷹駅前再開発及び市庁舎等調査検討特別委員会
25日 議会運営委員会、各派代表者会議
26日 決算審査特別委員会
27日 全員協議会、各派代表者会議
30日 本会議、総務委員会、文教委員会、厚生委員会、まちづくり環境委員会、議会運営委員会、各派代表者会議

人 事

- 三鷹市民生委員推薦会委員 野村 羊子 前田 まい
- 成田ちひろ 吉野 和之 委員 三鷹市商工振興対策審議会
- 三鷹市環境保全審議会委員 粕谷 稔 山田さこみ 池田 有也
- 大倉あき子 小幡 和仁 紫野あすか 伊沢けい子

第3回定例会

可決した議案

市長提出議案

条例

◆三鷹市子ども・子育て基金条例

三鷹の未来を担う子どもたちが夢や希望を持ち、心身ともに健やかに成長することができるようを目指し、子ども・子育て支援及び学校教育の充実並びにこれらを支える人材の確保と育成を図ることを目的として基金を設置するものです。

◆三鷹市下水道事業の設置等に関する条例

三鷹市下水道事業に地方公営企業法の財務規定を適用するために、下水道事業の設置等に関する必要な事項を定めるものです。

◆三鷹市住民基本台帳に関する条例の一部を改正する条例

住民基本台帳法の一部改正により、新たに位置付けられた除票及び戸籍の附票の除票について保存及び写しの交付をすることに伴い、規定を整備するものです。

◆三鷹市印鑑条例の一部を改正する条例

住民基本台帳法施行令の一部改正による印鑑登録証明事務処理要領の改正により、氏に変更があった者の住民票に旧氏の記載がされている場合は、氏名及び当

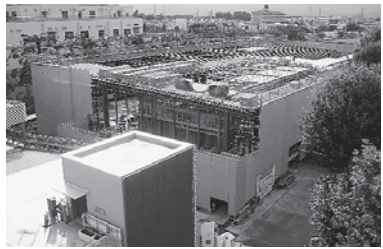
該旧氏を印鑑登録原票に登録することとするものです。

◆成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例

成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴い、消防団員の欠格事項を見直すほか、規定を整備するものです。

◆三鷹市市民体育施設条例の一部を改正する条例

三鷹市総合スポーツセンターの施設に、弓道場、アーチェリー場及び会議室を新設することに伴い、施設名を追加するとともに、その使用料を定めるものです。



市民センター内に建設が進む弓道場、アーチェリー場等

◆子ども・子育て支援法等に基づく事業の運営及び設備の基準等に関する条例の一部を改正する条例

子ども・子育て支援法の一部改正等に伴い、副食費の徴収免除対象者を内閣府令で定める基準とし、引用

基準名を改めるとともに、放課後児童支援員として必要な研修について、政令指定都市が行う研修を加えるほか、規定を整備するものです。

補正予算

◆令和元年度三鷹市一般会計補正予算(第2号)

歳入歳出予算の総額に、それぞれ18億9千万円を追加し、総額を79億9千300万4千円とするものです。補正予算の内容は、歳出予算では、総務費で、財政調整基金積立金の増額、税収払戻金及び還付加算金の増額、民生費で、健康福祉基金積立金の減額、私立保育園運営事業費の減額、子ども・子育て基金積立金の計上、衛生費で、ふじみ衛生組合関係費の減額、土木費で、三鷹駅前デッキ等維持管理費の増額、牟礼地区生活道路緊急安全対策事業費の計上、教育費で、私立幼稚園等児童保護者助成事業費の減額、私立幼稚園協会関係費の増額等を行うものです。歳入予算では、子ども・子育て支援臨時交付金の減額、保育所保育料負担金の減額、施設型給付費負担金の減額、子ども・子育て支援事業費補助金の計上、保育所等利用多子世帯負担軽減事業補助金の計上、私立幼稚園等園児保護者負担軽減事業費補助金の

減額、健康福祉基金とりぐり収入の増額、教育振興基金とりぐり収入の増額、子ども・子育て基金とりぐり収入の計上等を行うものです。

決算

◆平成30年度三鷹市一般会計歳入歳出決算の認定について

◆平成30年度三鷹市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について

◆平成30年度三鷹市介護サービス事業特別会計歳入歳出決算の認定について

◆平成30年度三鷹市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について

◆平成30年度三鷹市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について

※以上6件の決算議案については3面に関連記事を掲載

人事

◆教育委員会委員の任命について

櫻井 正治氏(新任)

議員提出議案

意見書(要旨)

◆加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助を求めようの意見書

高齢化社会における加齢による難聴者は増加しており、国立研究機関の調査で

は65歳以上の半数が難聴であるという推計もある。難聴になると家庭の中でも社会的にも孤立しやすく人と接する機会が減りひきこもりになりがちで、コミュニケーションが減り、認知症や鬱の原因にもなると言われている。難聴の問題は今日一層深刻な高齢者の社会参加への壁となっており、生きづらさや人権の問題でもある。たとえ難聴であっても生活の質を維持、向上させるためのサポートが必要である。日本の難聴者率は、欧米諸国と大差はないが、補聴器使用率は欧米諸国と比べて低く、日本での補聴器の普及が求められる。しかし、補聴器の価格は片耳当たりおおむね3万円から20万円と高額で、保険適用ではないため全額自費となり、購入を諦めてしまつ高齢者が多い。身体障害者福祉法第4条に規定する身体障がい者である高度・重度難聴の場合は、補装具費支給制度により1割負担、中等度以下の場合購入後に医療費控除を受けられるものの、その対象者はわずかで、約9割は自費で購入していることから、特に低所得の高齢者に対する配慮が必要と考える。欧米では難聴を「医療」のカテゴリーで捉え公的補助制度があるのに対し、日本は「障がい者」のカテゴリーでしか捉えておらず、助成対象が狭められ、公的補助もおこなわれている。日本耳鼻科学会主催のシンポジウムでも「補聴器は難聴が進行してから使用ではなくなるべく早く補聴器を使用す

ることがこの対策の一番の柱」と強調している。高齢になって難聴になっても生活の質を維持し、向上させる、毎日の暮らしを支えるためにも補聴器のさらなる普及が必要と考える。よって、本市議会は、国会、政府及び東京都に対し、加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度を創設するよう強く要望する。

◆選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書

現在、法律で夫婦別姓が認められていないのは日本だけである。諸外国では夫婦同姓、別姓、結合姓などの選択肢が設けられているのが一般的である。2018年2月に内閣府が公表した世論調査において、夫婦同姓も夫婦別姓も選べる「選択的夫婦別姓」を導入するための法改正に賛成・容認と答えた国民は66・9%となり、反対の29・3%を大きく上回ったことが明らかになった。年次別に見ると、多くの人が初婚を迎える30歳から39歳における賛成・容認の割合は84・4%に上る。また、同年3月20日の衆議院法務委員会において、夫婦同姓を義務づけている国は、世界でただ一国、日本だけであることを法務省が答弁した。世論の強い要望があり、また世界的な男女同権の潮流に反しているにもかかわらず、現在でも我が国では夫婦がそれぞれ生まれ持った姓を名乗り続けることが許されていない。夫婦のどちらかが改姓をしなれば婚姻できない現制度では、改姓に伴う煩雑かつ膨

大な事務手続、望まない改姓による苦痛、事実婚による婚姻の形骸化、非婚化や少子化などさまざまな問題が生じている。法的根拠のない旧姓と、戸籍姓との煩雑な使い分けは、管理・事務側での手間とコストの増大を招いている。また、通称併記による対応は、改姓した側の婚姻状態を知らしめることになりプライバシー侵害にもつながる。選択的夫婦別姓は、一部の少数派の女性だけの問題ではなく、既に結婚している多くの男女、これから結婚しようとする全ての人にかかわる問題と言える。単なる呼び名だけの問題ではなく、個人の尊厳、人権にかかわる基本的な問題である。以上の観点から、婚姻制度の形骸化・非婚化・少子化などの問題を少しでも解決するために、男女同権の理念に基づく選択的夫婦別姓の導入は急務と考える。よって、本市議会は、国会及び政府に対し、選択的夫婦別姓の導入を強く求める。

◆一刻も早い女性差別撤廃条約選択議定書の批准を求める意見書

国連で1979年に、女性差別撤廃条約(以下「条約」)が採択されてから40年がたち、日本が1985年に批准してから来年で35年になるが、性別による差別が撤廃されたとは言いがたい状況である。セクシュアルハラスメントやDVなどの性暴力、男女賃金格差や非正規雇用など雇用上の問題、さらには大学入試での差別的扱いなど日本社会の男女間の不平等な扱いに対

決議

◆天皇陛下御即位「賀詞」

天皇陛下におかれましては、ご即位されましたこと、まことに慶賀にたえないところであります。天皇皇后両陛下のますますの御清祥と、令和の御代の末永き御栄をお祈り申し上げます。ここに三鷹市議会は、市民を代表して、謹んで慶祝の意を表します。

平成30年度決算 審査報告の概要

審査報告(要旨)

『平成30年度の本市の予算執行は、一般会計の歳入決算額は69億6000万円余で、前年度比24億5500万円余、3・7%の増、また歳出決算額は67億3000万円余、前年度比23億7000万円余、3・6%の増であり、予算に対する収入率は97・2%、執行率は94・6%であった。また、歳入歳出の差し引き額は19億3000万円余で、翌年度への繰越財源額を差し引いた実質収支は、18億4千100万円余となった。一方、全会計における歳入決算額は1千89億2千200万円余で、前年度比15億500万円余、1・4%の増、歳出決算額は1千68億2千700万円余、前年度比16億6千700万円余、1・6%の増であり、予算に対する収入率は97・6%、執行率は95・7%となる中での執行となった。このような状況

監査委員の意見



岩見 隆雄
監査委員
(議会選出)



奈良 代表
監査委員

審査に付された一般会計をはじめ、各特別会計の歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書及び各基金の

運用状況を示す書類は、法令に準拠して作成されており、計数に誤りはないものと認められた。

厳しい財政状況下において、各部における主体的な経営努力により限られた財源を有効に活用し、計画した諸事業を順調に実施してきたことを評価する。引き続き、経費削減や新たな財源確保などの行財政改革を進めるとともに、新たな発想を盛り込んだ「新・三鷹市行財政改革アクションプラン2022」改定の取り組みを進められたい。

向けた私立認可保育園や認証保育所等の運営事業費が増となったほか、介護保険事業や後期高齢者医療の特別会計への繰出金が増となったことなどから、2億5千500万円余の増となった。比率算定の分母となる「経常一般財源等」は、清算基準の見直しなどを反映して地方消費税交付金が減となったものの、市民税や固定資産税などの市税収入が増となったことなどから、分子の増を上回る3億3千800万円余の増となり、経常収支比率は前年度を下回ることとなった。第4次三鷹市基本計画(第1次改定)において目標とする経常収支比率、公債費比率、人件費比率を平成30年度は全て達成したところであるが、経常収支比率は、なお90%をわずかに下回る水準となっており、引き続き健全な財政運営を期待するものである。本委員会は、このような状況を踏まえつつ、平成30年度における予算執行とその行政効果等について、鋭意審査を進めた結果、本決算議案についてはいずれも原案を認定すべきものと決定した。』

附帯意見

一般会計(歳入)
1 市税等の収納率を引き続き向上させるなど自主財源の確保に努めるとともに、国・東京都からの補助金等を最大限確保し、あわせて必要な基金積み立てに

も配慮し、健全で安定した市政運営の継続に努めること。

2 ふるさと納税については、国に対し、真の地方分権の確立を求める観点から制度の見直しを求めること。また、ふるさと納税による市民税の減収の現状について市民に詳しく知らせるとともに、三鷹らしい対応策に早急に取り組むこと。

3 地方消費税交付金については、国に対し、引き続き強い姿勢で見直しを求めること。

一般会計(歳出)

▽土木費
1 三鷹台駅前周辺地区のまちづくりを推進し、事業計画を含め市民への情報発信を確実に行うこと。

▽教育費
1 学校施設の長寿命化改修工事については、老朽化対策調査の結果を踏まえ、国・東京都の補助金を最大限活用し、速やかに取り組むこと。

2 小・中学校の体育館へ計画的に空調機器を設置すること。

介護保険事業特別会計
1 認知症の早期発見・早期治療については、認知症初期集中支援推進事業を進め、市民に対し事業の周知を図るとともに、認知症初期集中支援チームと地域包括支援センターの連携を強化すること。

委員会の活動

令和元年7月～9月

総務委員会

8月5日

【行政報告】

第4次基本計画第2次改定における市民参加の概要
住民情報システム共同利用(自治体クラウド)導入に向けた取組について

9月9日、10日

【議案】

三鷹市子ども・子育て基金条例
令和元年度三鷹市一般会計補正予算(第2号)
以上2件、原案可決

【行政報告】

各部署の運営方針と目標
各部署の運営方針と目標
企画部、総務部、市民部
新三鷹市行財政改革アクションプラン2022の改定に向けた考え方について

【行政報告】

男女平等参画のための三鷹市行動計画2022の第2次改定に向けた考え方について
時差勤務制度の実施について
9月30日
ほか1件

【議案】

総務委員会審査報告書の確認について

文教委員会

8月6日

【行政報告】

令和元年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価(平成30年度分)報告書について
東京2020オリンピック・パラリンピック競技大

◎委員長 ○副委員長

会等の取組について

9月10日

【議案】

三鷹市市民体育施設条例の一部を改正する条例
原案可決

【行政報告】

各部署の運営方針と目標
各部署の運営方針と目標
令和2年度使用小・中学校教科用図書及び小・中学校教育支援学級用教科用図書について
三鷹市立小中学校施設老朽化対策調査結果について
東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会等の取組について
9月30日
ほか2件

【議案】

文教委員会審査報告書の確認について

厚生委員会

8月8日

【行政報告】

幼児教育・保育の無償化に伴う食料費の取り扱いについて
子ども・子育て支援法等に基づく事業の運営及び設備の基準等に関する条例の一部を改正する条例
原案可決

【議案】

三鷹市子育て支援法
三鷹市子育て支援法
三鷹市子育て支援法
三鷹市子育て支援法

【行政報告】

各部署の運営方針と目標
各部署の運営方針と目標
三鷹市子育て支援法
三鷹市子育て支援法

【行政報告】

三鷹市子育て支援法
三鷹市子育て支援法
三鷹市子育て支援法
三鷹市子育て支援法

「各部署の運営方針と目標」(令和元年度)について
健康福祉部、子ども政策部、生活環境部、市民部
三鷹市健康福祉総合計画2022(第2次改定)について

9月10日

【議案】

保育園の待機児童解消に向けた緊急対応方針
四小児童保育所待機児童解消に向けた新規児童保育所整備方針
国保財政健全化計画について
9月30日
ほか1件

【行政報告】

厚生委員会審査報告書の確認について

まちづくり環境委員会

8月6日

【行政報告】

三鷹市プレミアム付商品券事業の概要について
東京における都市計画道路の在り方に関する基本方針(案)について
9月10日
ほか1件

【議案】

三鷹市下水道事業の設置等に関する条例
原案可決

【行政報告】

各部署の運営方針と目標
各部署の運営方針と目標
三鷹市子育て支援法
三鷹市子育て支援法

【行政報告】

三鷹市子育て支援法
三鷹市子育て支援法
三鷹市子育て支援法
三鷹市子育て支援法

【行政報告】

三鷹市子育て支援法
三鷹市子育て支援法
三鷹市子育て支援法
三鷹市子育て支援法

2022」改定の基本的な考え方について
三鷹市環境基本計画2022(第2次改定)について

9月20日

【行政報告】

各部署の運営方針と目標
各部署の運営方針と目標
三鷹市子育て支援法
三鷹市子育て支援法

【行政報告】

三鷹市子育て支援法
三鷹市子育て支援法
三鷹市子育て支援法
三鷹市子育て支援法

【行政報告】

三鷹市子育て支援法
三鷹市子育て支援法
三鷹市子育て支援法
三鷹市子育て支援法

【行政報告】

三鷹市子育て支援法
三鷹市子育て支援法
三鷹市子育て支援法
三鷹市子育て支援法

【行政報告】

三鷹市子育て支援法
三鷹市子育て支援法
三鷹市子育て支援法
三鷹市子育て支援法

【行政報告】

三鷹市子育て支援法
三鷹市子育て支援法
三鷹市子育て支援法
三鷹市子育て支援法

【行政報告】

三鷹市子育て支援法
三鷹市子育て支援法
三鷹市子育て支援法
三鷹市子育て支援法

【行政報告】

三鷹市子育て支援法
三鷹市子育て支援法
三鷹市子育て支援法
三鷹市子育て支援法

一般質問

8月30日、9月2日の本会議で、22人の議員が市政全般について一般質問を行いました。要旨は次のとおりです。

三鷹市の将来に向け、活力あるまちづくりの推進を



自由民主クラブ
伊藤 俊明 議員

議員 高環境のまちづくりのためには、都市農業・農地の保全を積極的に推進すべきだ。生産緑地の減少を抑制し、特定生産緑地への着実な移行に取り組むことが重要と考える。農業者への情報提供・相談支援の取り組みについて伺う。

市長 J A東京むさし、都市計画課及び農業委員会が連携し、説明会開催や制度案内の送付、相談への対応を行っている。今後も三者連携して取り組んでいく。

議員 学校給食での市内産農畜産物の活用は、食育の推進等大きな役割を担う。使用率向上に向け目標数値設定や補助の仕組みの構築等、一歩踏み込んだ施策の展開が必要ではないか。

教育長 活用を拡大すべき

情報化時代こそ道徳教育の重要性を再認識せよ



自由民主クラブ
吉野 和之 議員

議員 最先端技術を駆使するための教育は必要だが、人の道を学ぶことも同時並行的に行うことが必要だ。時代の流れに委ねると、情報化に関する教育が先行し道徳教育が置き去りにされ、バランスを失うことも予測される。現在の教育の潮流について見解を伺う。

教育長 よりよく生きるための基盤となる力を養う一環として、プログラミング教育も道徳教育も位置付けられていると受け止めている。道徳教育の重要性は指摘のとおりである。

議員 第一小学校ではプログラミング教育推進事業が行われている。実施状況と他校の準備状況を伺う。

教育部長 プログラミング教育の考え方や授業での取り組み方法等、推進校としての成果を授業公開で発信した。他校では地域人材等と連携し進めている。

議員 道徳教育で学ぶべき項目のうち、家族愛・郷土愛・自然や崇高なもののかかわりに関すること等が特に重要だ。見解を伺う。

教育長 先人の努力を知る、伝統等の認識を深めるなど、大変重要と考える。

議員 大人も子どもと共に道徳について学び、考える環境を整えることが必要と考える。見解を伺う。

教育部長 道徳授業地区公開講座を全校で実施し、家庭や地域が学ぶことができる工夫をしている。更なる取り組みを推進したい。

〈その他の質問〉情報化社会と行政について

地域防災力を向上させ 災害対策を強化せよ



公明党
大倉あき子 議員

議員 2013年に改正された災害対策基本法では、共助による防災活動の観点から地区防災計画の制度が盛り込まれた。地域への計画の策定推進が災害対応力の向上につながる。計画について認識と現状を伺う。

副市長 地域防災活動の目標の一つに計画の策定を提案するなど、意識の醸成を図り共助の強化に努める。

議員 高齢者や障がい者が安心して避難できる福祉避難所の運営や支援の方法を、市と事業者が連携して協議することが重要だ。協議と拡充の方向性を伺う。

副市長 詳細に運営方法を協議していく。事業者が災害時応援協定の締結を働きかけて拡充を図る。

議員 生活に必要な資器材を配備して在宅避難を支援する災害時在宅生活支援施設の早急な整備が必要だ。今後の取り組みを伺う。

総務部危機管理担当部長 地域の理解を得ながら拠点確保し、丁寧な整備の推進に努めていく。

議員 避難所の運営において女性の視点は重要だ。女性の地域防災リーダーの拡充や、活躍できる環境の整備について伺う。

市民が安心して生活できる行政サービスの充実を



公明党
赤松 大一 議員

議員 低出生体重児の保護者が様々な相談ができる体制づくりが必要だ。本市における相談体制の現状と課題について伺う。

保健医療担当部長 新生児訪問等をきっかけに、継続的な相談支援につなげる対応を関係機関と連携し実施しているが、低出生体重児に特化した市の取り組みは限られているのが現状だ。

議員 全ての母親が希望を持って育児に取り組める環境整備が大切だ。低出生体重児に係る母子健康手帳の発行について所見を伺う。

保健医療担当部長 本年度から配付し始めた手帳には低出生体重児に寄り添った検診を進めていきたい。

議員 成長記録が残せるページがあり、保護者にも配慮した取り組みを推進している。

議員 家族が亡くなった際、遺族のためのお悔やみハンドブックを作成し、手続きや書類が事前に確認できれば無駄なく窓口手続きができる。所見を伺う。

市長 既に作成している自治体の事例を調査するなど、研究・検討していく。

議員 遺族に寄り添った窓口業務のワンストップ化、スピード化のためにお悔やみコーナーの設置が有効と考える。所見を伺う。

市長 国の動向も注視しながら、設置に向けて研究・検討を進めていきたい。

学校における働き方改革の更なる推進を



公明党
寺井 均 議員

議員 OECDの調査結果によると、日本の教員の平均勤務時間は世界と差がある。勤務形態等の調査研究が必要ではないか。

教育長 小・中学校の教員等が構成する、学校における働き方改革プラン推進会議で現場の意見等を聞き、有効な施策を進めている。

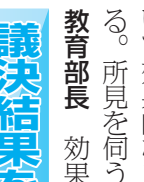
議員 教員の働き方改革はコミュニケーション・スキルを推進する中で、進めるべきと考える。今後の取り組みについて所見を伺う。

教育長 コミュニティ・スクールからスクール・コミュニティへの移行の中で地域の方々と共に考え、地域ぐるみで子どもを育て、協議していく。

議員 自ら問題を見つけて解決する力を育むアクティブ・ラーニングの取り組みについて所見を伺う。

教育長 小・中一貫教育のカリキュラムに基づいた授業改善を進めていく中で本

議決結果を重く受け止め 議会に丁寧な対応を



民主緑風会
谷口 敏也 議員

議員 平成31年第1回定例会で審議した、休日診療所・休日調剤薬局等一体的整備事業費の整備予定地を変更する際、関係団体との交渉の前に、市議会に対して説明をするべきではなかったのか。所見を伺う。

市長 予定地の変更については、より丁寧な対応が必要と考え、決定事項を関係団体に一元的に伝えるのではなく、可能性を打診した。

議員 本市の33箇所の一次避難所等避難所運営マニュアルに基づいた避難所運営訓練を実施すべきと考える。所見を伺う。

総務部危機管理担当部長 マニュアルの整備と訓練の重要性について町会・自治会等へ周知しながら、避難所運営訓練の促進を図る。

議員 平成31年第一回定例会で審議した、休日診療所・休日調剤薬局等一体的整備事業費の整備予定地を変更する際、関係団体との交渉の前に、市議会に対して説明をするべきではなかったのか。所見を伺う。

市長 予定地の変更については、より丁寧な対応が必要と考え、決定事項を関係団体に一元的に伝えるのではなく、可能性を打診した。

議員 本市の33箇所の一次避難所等避難所運営マニュアルに基づいた避難所運営訓練を実施すべきと考える。所見を伺う。

総務部危機管理担当部長 マニュアルの整備と訓練の重要性について町会・自治会等へ周知しながら、避難所運営訓練の促進を図る。

議員 平成31年第一回定例会で審議した、休日診療所・休日調剤薬局等一体的整備事業費の整備予定地を変更する際、関係団体との交渉の前に、市議会に対して説明をするべきではなかったのか。所見を伺う。

市長 予定地の変更については、より丁寧な対応が必要と考え、決定事項を関係団体に一元的に伝えるのではなく、可能性を打診した。

議員 本市の33箇所の一次避難所等避難所運営マニュアルに基づいた避難所運営訓練を実施すべきと考える。所見を伺う。

総務部危機管理担当部長 マニュアルの整備と訓練の重要性について町会・自治会等へ周知しながら、避難所運営訓練の促進を図る。

三鷹駅ロータリーの混雑緩和と安全確保に努めよ



民主緑風会
高谷真一朗 議員

議員 三鷹駅南口ロータリーでのバス降車時の二重停車は警察からも指摘をされている。混雑時だけでもロータリーに接続する市道脇号線を降車場にできるよう、関係各所へ働きかけるべきと考える。所見を伺う。

市長 地域公共交通活性化協議会の専門部会でまとめ

議員 三鷹駅南口ロータリーでのバス降車時の二重停車は警察からも指摘をされている。混雑時だけでもロータリーに接続する市道脇号線を降車場にできるよう、関係各所へ働きかけるべきと考える。所見を伺う。

市長 地域公共交通活性化協議会の専門部会でまとめ

議員 三鷹駅南口ロータリーでのバス降車時の二重停車は警察からも指摘をされている。混雑時だけでもロータリーに接続する市道脇号線を降車場にできるよう、関係各所へ働きかけるべきと考える。所見を伺う。

市長 地域公共交通活性化協議会の専門部会でまとめ



三鷹台児童公園の災害時在宅生活支援施設

には沿道の住民一人一人の理解を要する。長期的に協議を進めていく。

議員 三鷹駅南口ロータリーに、車椅子対応のタクシーにスムーズに乗降できる乗り場を整備するよう、以前より求めてきた。その後の検討状況を伺う。

市長 基本計画の改定等の



民主緑風会 小幡 和仁 議員

議員 地方交付税の制度改善に向けた国等への働きかけと、実効性のある新たな取り組みについて伺う。

市長 本市独自の実効性ある手だてはないが、制度改善については全国市長会を通じて問題提起していく。

議員 ふるさと納税による本市の歳入減は本年度6億7千万円になると試算されている。本市でもふるさと納税を増やす努力をすべきと考える。所見を伺う。

市長 三鷹の魅力を感じてもらえるような返礼品のあり方について関係機関と連携しながら、議論を進めている。先進事例に学びながら実行していきたい。

学校体育館へエアコンを 早急に設置せよ



日本共産党 紫野あすか 議員

議員 武蔵野市では本年度で体育館へのエアコン設置率が100%になる。本市では9月に1校へ導入されるが体育館へのエアコン設置が遅れている。所見を伺う。

中で市民、事業者の意見をしっかりと聞き対応する。議員 視覚障がいのある無に関わらずに理解できる新しい点字、ブレイルノイエを市内公共施設に取り入れ、広めるべきではないか。

議員 子もたちが過ごす学校の施設は全面的に老朽化が進んでいるため、早急に総点検を行う必要があると考える。所見を伺う。

議員 井口特設グラウンドには取得等に当たり17億円余が費やされた。売却計画を撤回し市民の大切な財産として存続させるべきだ。

市長 公約で全部は売却しないと言っている。現在課題を整理しており、一定の方向性がまとまった段階で議会に提示し議論したい。

議員 土ほこり対策に優れた表層材がある。当グラウンドであれば約2カ月、1千200万円ほどで施工可能と聞く。苦情に対応するため早急に整備すべきだ。

議員 土ほこり対策に優れた表層材がある。当グラウンドであれば約2カ月、1千200万円ほどで施工可能と聞く。苦情に対応するため早急に整備すべきだ。

議員 井口特設グラウンドには取得等に当たり17億円余が費やされた。売却計画を撤回し市民の大切な財産として存続させるべきだ。

市長 公約で全部は売却しないと言っている。現在課題を整理しており、一定の方向性がまとまった段階で議会に提示し議論したい。

議員 土ほこり対策に優れた表層材がある。当グラウンドであれば約2カ月、1千200万円ほどで施工可能と聞く。苦情に対応するため早急に整備すべきだ。

議員 土ほこり対策に優れた表層材がある。当グラウンドであれば約2カ月、1千200万円ほどで施工可能と聞く。苦情に対応するため早急に整備すべきだ。

議員 井口特設グラウンドには取得等に当たり17億円余が費やされた。売却計画を撤回し市民の大切な財産として存続させるべきだ。

市長 公約で全部は売却しないと言っている。現在課題を整理しており、一定の方向性がまとまった段階で議会に提示し議論したい。

議員 土ほこり対策に優れた表層材がある。当グラウンドであれば約2カ月、1千200万円ほどで施工可能と聞く。苦情に対応するため早急に整備すべきだ。

議員 土ほこり対策に優れた表層材がある。当グラウンドであれば約2カ月、1千200万円ほどで施工可能と聞く。苦情に対応するため早急に整備すべきだ。

議員 井口特設グラウンドには取得等に当たり17億円余が費やされた。売却計画を撤回し市民の大切な財産として存続させるべきだ。

市長 公約で全部は売却しないと言っている。現在課題を整理しており、一定の方向性がまとまった段階で議会に提示し議論したい。

議員 土ほこり対策に優れた表層材がある。当グラウンドであれば約2カ月、1千200万円ほどで施工可能と聞く。苦情に対応するため早急に整備すべきだ。

議員 土ほこり対策に優れた表層材がある。当グラウンドであれば約2カ月、1千200万円ほどで施工可能と聞く。苦情に対応するため早急に整備すべきだ。

議員 夫への介護の経験を通じて気づいたこと、それは夫一人の問題ではないと

井口特設グラウンドの存続と 市民要望の実現を



日本共産党 前田 まい 議員

議員 井口特設グラウンドには取得等に当たり17億円余が費やされた。売却計画を撤回し市民の大切な財産として存続させるべきだ。

市長 公約で全部は売却しないと言っている。現在課題を整理しており、一定の方向性がまとまった段階で議会に提示し議論したい。

議員 土ほこり対策に優れた表層材がある。当グラウンドであれば約2カ月、1千200万円ほどで施工可能と聞く。苦情に対応するため早急に整備すべきだ。

議員 土ほこり対策に優れた表層材がある。当グラウンドであれば約2カ月、1千200万円ほどで施工可能と聞く。苦情に対応するため早急に整備すべきだ。

議員 井口特設グラウンドには取得等に当たり17億円余が費やされた。売却計画を撤回し市民の大切な財産として存続させるべきだ。

市長 公約で全部は売却しないと言っている。現在課題を整理しており、一定の方向性がまとまった段階で議会に提示し議論したい。

議員 土ほこり対策に優れた表層材がある。当グラウンドであれば約2カ月、1千200万円ほどで施工可能と聞く。苦情に対応するため早急に整備すべきだ。

議員 土ほこり対策に優れた表層材がある。当グラウンドであれば約2カ月、1千200万円ほどで施工可能と聞く。苦情に対応するため早急に整備すべきだ。

議員 夫への介護の経験を通じて気づいたこと、それは夫一人の問題ではないと

議員 夫への介護の経験を通じて気づいたこと、それは夫一人の問題ではないと

議員 夫への介護の経験を通じて気づいたこと、それは夫一人の問題ではないと

計画の策定と各学校に必要な改修を実施し、適正な教育環境の確保に努める。議員 市庁舎の建て替えを踏みとどまった今こそ、学校の建て替えや整備を進めるべきだ。所見を伺う。

市長 平成30年度に実施した施設・設備の老朽化等の調査結果や防災都市づくりの視点を踏まえ、早期に改修、整備に取り組んでいく。

議員 市庁舎は耐震基準1.5値0.6以上をクリアしており建て替えの可能性は極めて低い。劣化診断の結果を待たず、新たな市庁舎建て替えの手法の検討のために2年間で1千600万円の予算を計上した理由を伺う。

市長 将来必ず建て替えが必要になることを踏まえ、PFI方式の導入等民間活力を利用した最適な手法を決定するための調査研究が必要と考えている。

議員 当初予算から市庁舎建て替えの基本構想等策定に係る予算3千700万円を減額したのであれば日本

議員 当初予算から市庁舎建て替えの基本構想等策定に係る予算3千700万円を減額したのであれば日本

議員 井口特設グラウンドには取得等に当たり17億円余が費やされた。売却計画を撤回し市民の大切な財産として存続させるべきだ。

市長 公約で全部は売却しないと言っている。現在課題を整理しており、一定の方向性がまとまった段階で議会に提示し議論したい。

議員 土ほこり対策に優れた表層材がある。当グラウンドであれば約2カ月、1千200万円ほどで施工可能と聞く。苦情に対応するため早急に整備すべきだ。

議員 土ほこり対策に優れた表層材がある。当グラウンドであれば約2カ月、1千200万円ほどで施工可能と聞く。苦情に対応するため早急に整備すべきだ。

議員 井口特設グラウンドには取得等に当たり17億円余が費やされた。売却計画を撤回し市民の大切な財産として存続させるべきだ。

市長 公約で全部は売却しないと言っている。現在課題を整理しており、一定の方向性がまとまった段階で議会に提示し議論したい。

議員 土ほこり対策に優れた表層材がある。当グラウンドであれば約2カ月、1千200万円ほどで施工可能と聞く。苦情に対応するため早急に整備すべきだ。

議員 土ほこり対策に優れた表層材がある。当グラウンドであれば約2カ月、1千200万円ほどで施工可能と聞く。苦情に対応するため早急に整備すべきだ。

議員 井口特設グラウンドには取得等に当たり17億円余が費やされた。売却計画を撤回し市民の大切な財産として存続させるべきだ。

市長 公約で全部は売却しないと言っている。現在課題を整理しており、一定の方向性がまとまった段階で議会に提示し議論したい。

議員 土ほこり対策に優れた表層材がある。当グラウンドであれば約2カ月、1千200万円ほどで施工可能と聞く。苦情に対応するため早急に整備すべきだ。

議員 土ほこり対策に優れた表層材がある。当グラウンドであれば約2カ月、1千200万円ほどで施工可能と聞く。苦情に対応するため早急に整備すべきだ。

議員 夫への介護の経験を通じて気づいたこと、それは夫一人の問題ではないと

よくする、介護の質をよくしていくことが求められている。デイサービスの実態把握はしているか。6年に1回の訪問ではしているといえない。調査を求める。

健康福祉部調整担当 議員 男性が喜んで参加できるデイサービス等を実施すべきだ。特別養護老人ホームどんぐり山を存続させ介護の質を向上させる拠点にできないか所見を伺う。

市長 介護事業者の多様で積極的な活動に期待し、必要に応じて協働の取り組みを進めたい。当該施設廃止後の対応については有識者の意見も聞きながら有効な活用について検討したい。

議員 介護・福祉の質を向上させるための市独自の取り組みについて伺う。

健康福祉部調整担当 認知症施策について検討する組織の立ち上げなどを通じ、本市独自の効果的な取り組みを進めていく。

議員 水道水へのマイクロプラスチックの混入が社会問題となっている。水道水の安全確保について、事業者である都に積極的に働きかけるべきだ。都に申し入れを行ってきたか伺う。

議員 水道水へのマイクロプラスチックの混入が社会問題となっている。水道水の安全確保について、事業者である都に積極的に働きかけるべきだ。都に申し入れを行ってきたか伺う。

市長 申し入れは行っていない。情報共有や課題の調整は行っており、状況に応じて申し入れを行う。

議員 マイクロプラスチックは回収が難しく、投棄されてからの対策は困難だ。使い捨てを当然とするビジネスモデルに起因するプラスチックによる海洋汚染対策は、一刻を争う。使い捨

議員 マイクロプラスチックは回収が難しく、投棄されてからの対策は困難だ。使い捨てを当然とするビジネスモデルに起因するプラスチックによる海洋汚染対策は、一刻を争う。使い捨

議員 水道水へのマイクロプラスチックの混入が社会問題となっている。水道水の安全確保について、事業者である都に積極的に働きかけるべきだ。都に申し入れを行ってきたか伺う。

市長 申し入れは行っていない。情報共有や課題の調整は行っており、状況に応じて申し入れを行う。

議員 マイクロプラスチックは回収が難しく、投棄されてからの対策は困難だ。使い捨てを当然とするビジネスモデルに起因するプラスチックによる海洋汚染対策は、一刻を争う。使い捨

議員 マイクロプラスチックは回収が難しく、投棄されてからの対策は困難だ。使い捨てを当然とするビジネスモデルに起因するプラスチックによる海洋汚染対策は、一刻を争う。使い捨

議員 水道水へのマイクロプラスチックの混入が社会問題となっている。水道水の安全確保について、事業者である都に積極的に働きかけるべきだ。都に申し入れを行ってきたか伺う。

市長 申し入れは行っていない。情報共有や課題の調整は行っており、状況に応じて申し入れを行う。

議員 マイクロプラスチックは回収が難しく、投棄されてからの対策は困難だ。使い捨てを当然とするビジネスモデルに起因するプラスチックによる海洋汚染対策は、一刻を争う。使い捨

議員 マイクロプラスチックは回収が難しく、投棄されてからの対策は困難だ。使い捨てを当然とするビジネスモデルに起因するプラスチックによる海洋汚染対策は、一刻を争う。使い捨

議員 水道水へのマイクロプラスチックの混入が社会問題となっている。水道水の安全確保について、事業者である都に積極的に働きかけるべきだ。都に申し入れを行ってきたか伺う。

市庁舎等「今ある建物を大切に長く使う」ために

いのちが大事 伊沢けい子 議員

議員 市庁舎は耐震基準1.5値0.6以上をクリアしており建て替えの可能性は極めて低い。劣化診断の結果を待たず、新たな市庁舎建て替えの手法の検討のために2年間で1千600万円の予算を計上した理由を伺う。

市長 将来必ず建て替えが必要になることを踏まえ、PFI方式の導入等民間活力を利用した最適な手法を決定するための調査研究が必要と考えている。

議員 当初予算から市庁舎建て替えの基本構想等策定に係る予算3千700万円を減額したのであれば日本

議員 当初予算から市庁舎建て替えの基本構想等策定に係る予算3千700万円を減額したのであれば日本

議員 井口特設グラウンドには取得等に当たり17億円余が費やされた。売却計画を撤回し市民の大切な財産として存続させるべきだ。

市長 公約で全部は売却しないと言っている。現在課題を整理しており、一定の方向性がまとまった段階で議会に提示し議論したい。

議員 土ほこり対策に優れた表層材がある。当グラウンドであれば約2カ月、1千200万円ほどで施工可能と聞く。苦情に対応するため早急に整備すべきだ。

議員 土ほこり対策に優れた表層材がある。当グラウンドであれば約2カ月、1千200万円ほどで施工可能と聞く。苦情に対応するため早急に整備すべきだ。

議員 井口特設グラウンドには取得等に当たり17億円余が費やされた。売却計画を撤回し市民の大切な財産として存続させるべきだ。

市長 公約で全部は売却しないと言っている。現在課題を整理しており、一定の方向性がまとまった段階で議会に提示し議論したい。

議員 土ほこり対策に優れた表層材がある。当グラウンドであれば約2カ月、1千200万円ほどで施工可能と聞く。苦情に対応するため早急に整備すべきだ。

議員 土ほこり対策に優れた表層材がある。当グラウンドであれば約2カ月、1千200万円ほどで施工可能と聞く。苦情に対応するため早急に整備すべきだ。

議員 井口特設グラウンドには取得等に当たり17億円余が費やされた。売却計画を撤回し市民の大切な財産として存続させるべきだ。

市長 公約で全部は売却しないと言っている。現在課題を整理しており、一定の方向性がまとまった段階で議会に提示し議論したい。

議員 土ほこり対策に優れた表層材がある。当グラウンドであれば約2カ月、1千200万円ほどで施工可能と聞く。苦情に対応するため早急に整備すべきだ。

議員 土ほこり対策に優れた表層材がある。当グラウンドであれば約2カ月、1千200万円ほどで施工可能と聞く。苦情に対応するため早急に整備すべきだ。

議員 夫への介護の経験を通じて気づいたこと、それは夫一人の問題ではないと

持続可能な未来を創る まちづくりを求める



いのちが大事 野村 羊子 議員

議員 三鷹駅南口中央通り東地区再開発は、タワーマンション建設ではなく、様々な層の人が住めるまちづくりを目指すべきだ。

市長 様々な人の意見等を聞き、地権者の希望と調整をしながら、いろいろな夢を現実の中でどう具体化していくか探していきたい。

議員 市は女性向けの「こころの相談室」を実施しているが、回数制限を設けている。心の問題は簡単に解決するものではない。また、行政が行う無料の相談だからこそ相談につながっていることもある。回数

議員 心の問題は簡単に解決するものではない。また、行政が行う無料の相談だからこそ相談につながっていることもある。回数

議員 三鷹駅南口中央通り東地区再開発は、タワーマンション建設ではなく、様々な層の人が住めるまちづくりを目指すべきだ。

市長 様々な人の意見等を聞き、地権者の希望と調整をしながら、いろいろな夢を現実の中でどう具体化していくか探していきたい。

議員 市は女性向けの「こころの相談室」を実施しているが、回数制限を設けている。心の問題は簡単に解決するものではない。また、行政が行う無料の相談だからこそ相談につながっていることもある。回数

小・中一貫教育の今後の取り組みについて



令和山桜会 池田 有也 議員

三鷹の魅力の拡大を



議員 本市では、小・中一貫教育を前提としたカリキュラムを組んでいるが、私立中学校へ進学する子どもにはメリットがないのではないかと、9年間のカリキュラムについて、今後の取り組みを伺う。

教育長 9年間の義務教育に責任を持つため、学びの連続性と系統性を明確にした学習指導を推進している。各小・中学校が弾力的にカリキュラムを作成することで、効果的な指導の実現を図っていく。

議員 保護者から小・中一貫教育のメリットが感じられ、急に予算化していく。整備費の返済のために売却予定であった。今後の売却と返済への影響を伺う。

市長 市庁舎等整備を一旦立ち止まって考え、影響の流れに、影響が生じる可能性があると考え計画を見直し、売却は延期し、延期による利息増については的確な財政措置で対応したい。

議員 旧総合保健センター跡地に整備する場合でも遅滞なく開設できるのか。

健康福祉部長 当初の計画どおり令和3年度中の開設を念頭に進めていく。

その他の質問 安全安心メールについて

議員 市民の生命等を守るためには、市と三師会(医師会、歯科医師会、薬剤師会)との相互協力が不可欠だ。本年3月に三師会と結んだ「休日診療所・休日調剤薬局等一体的整備事業に関する基本協定書」の位置付けや重みについて伺う。

議員 休日診療所等の整備場所を、市役所向かい側から旧総合保健センター跡地に、市長が変更したと聞く。当跡地は元気創造プラザ等

議員 市民の生命等を守るためには、市と三師会(医師会、歯科医師会、薬剤師会)との相互協力が不可欠だ。本年3月に三師会と結んだ「休日診療所・休日調剤薬局等一体的整備事業に関する基本協定書」の位置付けや重みについて伺う。

議員 休日診療所等の整備場所を、市役所向かい側から旧総合保健センター跡地に、市長が変更したと聞く。当跡地は元気創造プラザ等

よりよいまちづくりで更なる三鷹の魅力の拡大を



令和山桜会 伊東 光則 議員



議員 介護と障がいの分野における地域区分(人件費の地域差の調整)は近隣市と同等になったが、保育等の分野では違いがまだ残っている。所見を伺う。

市長 非常に問題があると認識している。保育等の分野においても地域区分の適正化に向け、引き続き国への要望活動を行っていく。

議員 観光事業において自治体間競争も必要だが、資源の有効活用等を考慮すると他市との協力・連携も必要と考える。本市周辺には様々な観光資源があることから、近隣市区と今以上に

市長 市制施行70周年を迎えるに当たり、当該事業を姉妹市町等とも一緒に祝えるように声かけし、更なる関係の活性化へつなげる。

議員 本市における、ふるさと納税による寄附金税額控除額は年々増加しており、昨年度は約4億7千400万円以上と聞く。影響額の推移について所見を伺う。

市長 指摘のとおり増加しており、4年間で10億円超の影響が出た。申告手続きの簡素化等が要因と考える。

議員 ふるさと納税による負の影響は、ここ3年間、毎年1億3千万円以上ずつ増えている。本年度以降の見込みについて伺う。

市長 本年度予算では約6億7千万円の減収を見込んでおり、来年度以降も増加

議員 本市には国からの補助金がなく、市民生活に支障がでる可能性があることを市民に説明していきたい。

議員 シフリ美術館のチケットやシフリグッズ等を返礼品にすれば相当な効果があると考え、所見を伺う。

企画部長 シフリは本市のセールスポイントだ。課題は多いが現在調整中だ。

大沢総合グラウンドの適切な整備に努めよ



令和山桜会 渥美 典尚 議員



議員 大沢総合グラウンドはスポーツ振興や市民の健康維持、教育の場として大切な施設である。当該グラウンド内にある野球場やサッカー・ラグビー場等の施設に係る現状とメンテナンスの必要性について伺う。

スポーツと文化部長 掘り起こし工事を実施してない野球場は地面がごぼごぼしているため、水はけや保水性の不良につながっている。また、サッカー・ラグビー場については人工芝の一部はがれるなど一定の補修が必要と考えるが、現在大沢野川グラウンドが使用できない状況のため、長期的な整備工事を実施することは困難なものと考えている。

議員 国体の会場となった当該グラウンドはリニューアルから約10年がたつ。メンテナンスに係る補助金の動向と東京都への予算要望等の有無について伺う。

スポーツと文化部長 当該補修工事の対象とした東京都の補助金メニューはない。現状、長期にわたる修繕は困難なため、東京都への予算要望等はしていないところである。

その他の質問 文化遺産の調査研究について

議員 都教育委員会が適切な教育の実施に向け、性教育の手引を改訂した。本市でも当該手引を参考に一層性教育を推進すべきだ。

教育長 改訂後の手引を活用し指導を行っている。今後は地域等と連携し、より効果的な指導に努める。

議員 三鷹市産業振興計画2022ではシフリ美術館を知名度の高い観光資源として

議員 オールラフレイル予防には歯科健診が重要だ。

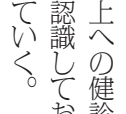
議員 5年ごとの健診票発送は

議員 5年ごとの健診票発送は

産前から子育て期の母親自身のケアを推進せよ



つなぐ三鷹の会 成田ちひろ 議員



議員 出産後の母体の回復には、育児を行うつも体を休めることが重要だ。産後ケア事業ゆりかごプラスへのニーズは多い。事業拡充について所見を伺う。

市長 新たな受け入れ施設の確保や宿泊型サービスなど、更なる事業検討に取り組みが必要だと考える。

議員 一時預かりサービスのニーズは多いが利用料が高いという声がある。年齢に応じた利用料金設定にするなど検討はできないか。

議員 財政の健全性を維持することの必要性は十分に認識する。市有地を売却した際、社会教育会館用地、総合保健センター用地、井口特設グラウンドの市有地売却により、67億円の収入を見込み、負担額を減らすという説明があった。社会教育会館用地は決着したが、残りはまだである。市長が副市長の時の話であり、新たに市長になったからといって、先の説明を断じて覆してはならない。やりたい政策をやる前に、まずは過去の説明を履行すべきだ。所見を伺う。

代表質疑、一般質問の模様は市議会ホームページの本会議中継からご覧いただけます。各議員のタイトル欄にある2次元バーコードからもアクセスできます。

議員 財政の健全性を維持することの必要性は十分に認識する。市有地を売却した際、社会教育会館用地、総合保健センター用地、井口特設グラウンドの市有地売却により、67億円の収入を見込み、負担額を減らすという説明があった。社会教育会館用地は決着したが、残りはまだである。市長が副市長の時の話であり、新たに市長になったからといって、先の説明を断じて覆してはならない。やりたい政策をやる前に、まずは過去の説明を履行すべきだ。所見を伺う。

議員 財政の健全性を維持することの必要性は十分に認識する。市有地を売却した際、社会教育会館用地、総合保健センター用地、井口特設グラウンドの市有地売却により、67億円の収入を見込み、負担額を減らすという説明があった。社会教育会館用地は決着したが、残りはまだである。市長が副市長の時の話であり、新たに市長になったからといって、先の説明を断じて覆してはならない。やりたい政策をやる前に、まずは過去の説明を履行すべきだ。所見を伺う。

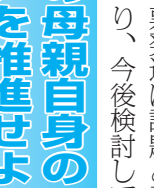
議員 財政の健全性を維持することの必要性は十分に認識する。市有地を売却した際、社会教育会館用地、総合保健センター用地、井口特設グラウンドの市有地売却により、67億円の収入を見込み、負担額を減らすという説明があった。社会教育会館用地は決着したが、残りはまだである。市長が副市長の時の話であり、新たに市長になったからといって、先の説明を断じて覆してはならない。やりたい政策をやる前に、まずは過去の説明を履行すべきだ。所見を伺う。

議員 財政の健全性を維持することの必要性は十分に認識する。市有地を売却した際、社会教育会館用地、総合保健センター用地、井口特設グラウンドの市有地売却により、67億円の収入を見込み、負担額を減らすという説明があった。社会教育会館用地は決着したが、残りはまだである。市長が副市長の時の話であり、新たに市長になったからといって、先の説明を断じて覆してはならない。やりたい政策をやる前に、まずは過去の説明を履行すべきだ。所見を伺う。

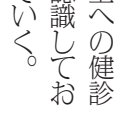
議員 財政の健全性を維持することの必要性は十分に認識する。市有地を売却した際、社会教育会館用地、総合保健センター用地、井口特設グラウンドの市有地売却により、67億円の収入を見込み、負担額を減らすという説明があった。社会教育会館用地は決着したが、残りはまだである。市長が副市長の時の話であり、新たに市長になったからといって、先の説明を断じて覆してはならない。やりたい政策をやる前に、まずは過去の説明を履行すべきだ。所見を伺う。

議員 財政の健全性を維持することの必要性は十分に認識する。市有地を売却した際、社会教育会館用地、総合保健センター用地、井口特設グラウンドの市有地売却により、67億円の収入を見込み、負担額を減らすという説明があった。社会教育会館用地は決着したが、残りはまだである。市長が副市長の時の話であり、新たに市長になったからといって、先の説明を断じて覆してはならない。やりたい政策をやる前に、まずは過去の説明を履行すべきだ。所見を伺う。

返すべき借金をまずはきちんと整理せよ



無所属 半田 伸明 議員



議員 三鷹中央防災公園・元気創造プラザ整備事業で30億円の大きな借金が発生した際、社会教育会館用地、総合保健センター用地、井口特設グラウンドの市有地売却により、67億円の収入を見込み、負担額を減らすという説明があった。社会教育会館用地は決着したが、残りはまだである。市長が副市長の時の話であり、新たに市長になったからといって、先の説明を断じて覆してはならない。やりたい政策をやる前に、まずは過去の説明を履行すべきだ。所見を伺う。

議員 財政の健全性を維持することの必要性は十分に認識する。市有地を売却した際、社会教育会館用地、総合保健センター用地、井口特設グラウンドの市有地売却により、67億円の収入を見込み、負担額を減らすという説明があった。社会教育会館用地は決着したが、残りはまだである。市長が副市長の時の話であり、新たに市長になったからといって、先の説明を断じて覆してはならない。やりたい政策をやる前に、まずは過去の説明を履行すべきだ。所見を伺う。

議員 財政の健全性を維持することの必要性は十分に認識する。市有地を売却した際、社会教育会館用地、総合保健センター用地、井口特設グラウンドの市有地売却により、67億円の収入を見込み、負担額を減らすという説明があった。社会教育会館用地は決着したが、残りはまだである。市長が副市長の時の話であり、新たに市長になったからといって、先の説明を断じて覆してはならない。やりたい政策をやる前に、まずは過去の説明を履行すべきだ。所見を伺う。

議員 財政の健全性を維持することの必要性は十分に認識する。市有地を売却した際、社会教育会館用地、総合保健センター用地、井口特設グラウンドの市有地売却により、67億円の収入を見込み、負担額を減らすという説明があった。社会教育会館用地は決着したが、残りはまだである。市長が副市長の時の話であり、新たに市長になったからといって、先の説明を断じて覆してはならない。やりたい政策をやる前に、まずは過去の説明を履行すべきだ。所見を伺う。

議員 財政の健全性を維持することの必要性は十分に認識する。市有地を売却した際、社会教育会館用地、総合保健センター用地、井口特設グラウンドの市有地売却により、67億円の収入を見込み、負担額を減らすという説明があった。社会教育会館用地は決着したが、残りはまだである。市長が副市長の時の話であり、新たに市長になったからといって、先の説明を断じて覆してはならない。やりたい政策をやる前に、まずは過去の説明を履行すべきだ。所見を伺う。

議員 財政の健全性を維持することの必要性は十分に認識する。市有地を売却した際、社会教育会館用地、総合保健センター用地、井口特設グラウンドの市有地売却により、67億円の収入を見込み、負担額を減らすという説明があった。社会教育会館用地は決着したが、残りはまだである。市長が副市長の時の話であり、新たに市長になったからといって、先の説明を断じて覆してはならない。やりたい政策をやる前に、まずは過去の説明を履行すべきだ。所見を伺う。

議員 財政の健全性を維持することの必要性は十分に認識する。市有地を売却した際、社会教育会館用地、総合保健センター用地、井口特設グラウンドの市有地売却により、67億円の収入を見込み、負担額を減らすという説明があった。社会教育会館用地は決着したが、残りはまだである。市長が副市長の時の話であり、新たに市長になったからといって、先の説明を断じて覆してはならない。やりたい政策をやる前に、まずは過去の説明を履行すべきだ。所見を伺う。

議員 財政の健全性を維持することの必要性は十分に認識する。市有地を売却した際、社会教育会館用地、総合保健センター用地、井口特設グラウンドの市有地売却により、67億円の収入を見込み、負担額を減らすという説明があった。社会教育会館用地は決着したが、残りはまだである。市長が副市長の時の話であり、新たに市長になったからといって、先の説明を断じて覆してはならない。やりたい政策をやる前に、まずは過去の説明を履行すべきだ。所見を伺う。

議員 財政の健全性を維持することの必要性は十分に認識する。市有地を売却した際、社会教育会館用地、総合保健センター用地、井口特設グラウンドの市有地売却により、67億円の収入を見込み、負担額を減らすという説明があった。社会教育会館用地は決着したが、残りはまだである。市長が副市長の時の話であり、新たに市長になったからといって、先の説明を断じて覆してはならない。やりたい政策をやる前に、まずは過去の説明を履行すべきだ。所見を伺う。

議員 財政の健全性を維持することの必要性は十分に認識する。市有地を売却した際、社会教育会館用地、総合保健センター用地、井口特設グラウンドの市有地売却により、67億円の収入を見込み、負担額を減らすという説明があった。社会教育会館用地は決着したが、残りはまだである。市長が副市長の時の話であり、新たに市長になったからといって、先の説明を断じて覆してはならない。やりたい政策をやる前に、まずは過去の説明を履行すべきだ。所見を伺う。

議員 財政の健全性を維持することの必要性は十分に認識する。市有地を売却した際、社会教育会館用地、総合保健センター用地、井口特設グラウンドの市有地売却により、67億円の収入を見込み、負担額を減らすという説明があった。社会教育会館用地は決着したが、残りはまだである。市長が副市長の時の話であり、新たに市長になったからといって、先の説明を断じて覆してはならない。やりたい政策をやる前に、まずは過去の説明を履行すべきだ。所見を伺う。

令和元年第3回定例会審議結果

議員名	議案等の名称	議決結果	令如山桜会					自由民主クラブ				公明党			民主緑風会			日本共産党			いのち		無	都	つ	賛	反	議決月日				
			池田有也	吉沼徳人	渥美典尚	伊東光則	土屋けんいち	後藤貴光	伊藤俊明	穴戸治重	吉野和之	石井良司	寺井均	赤松大	大倉あき子	粕谷稔	岩見大三	小幡和仁	高谷真一朗	谷口敏也	大城美幸	紫野あすか	前田まい	栗原けんじ	嶋崎英治				野村羊子	伊沢けい子	半田伸明	山田さとみ
市長提出議案	三鷹市子ども・子育て基金条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	27	0	9/30	
	三鷹市下水道事業の設置等に関する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	23	4	9/30
	三鷹市住民基本台帳に関する条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	27	0	9/6
	三鷹市印鑑条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	27	0	9/6
	成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	27	0	9/6
	三鷹市市民体育施設条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	20	7	9/30
	子ども・子育て支援法等に基づく事業の運営及び設備の基準等に関する条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	20	7	9/30
	令和元年度三鷹市一般会計補正予算(第2号)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	20	7	9/30
	平成30年度三鷹市一般会計歳入歳出決算の認定について	認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	20	7	9/30
	平成30年度三鷹市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	20	7	9/30
平成30年度三鷹市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	27	0	9/30	
平成30年度三鷹市介護サービス事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	20	7	9/30	
平成30年度三鷹市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	20	7	9/30	
平成30年度三鷹市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	20	7	9/30	
その他	教育委員会委員の任命について(櫻井正治氏)	同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	27	0	9/30	
議員提出議案	加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助を求める意見書	可	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○	○	23	3	9/30
	選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書	可	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○	○	17	9	9/30	
	米軍横田基地に配備されている垂直離着陸輸送機C V22オスプレイの飛行中止を求める意見書	否	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	×	×	11	15	9/30	
	介護保険制度の改善に関する意見書	否	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○	×	12	14	9/30	
	真の分権型社会の実現に向けた自治の確立等に関する意見書	否	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○	×	12	14	9/30	
	一刻も早い女性差別撤廃条約選択議定書の批准を求める意見書	可	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○	○	23	3	9/30	
	マイナンバーカードの取得を強要しないことを求める意見書	否	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○	×	12	14	9/30	
決議	天皇陛下御即位「賀詞」	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	23	4	9/30	

※ 会派名の略称は次のとおり
 ※ 議決結果欄の意味はそれぞれ次のとおり
 ※ 議員氏名欄の意味はそれぞれ次のとおり
 ※ 討論の様子については、市議会ホームページ(1面題字下参照)の本会議中継(本会議録画中継)でご覧になれます。

《令和元年第4回定例会の予定》

11月29日(金)	本会議(一般質問) ※第1回請願・陳情締め切り(午後5時まで)	12月11日(水)	常任委員会
12月2日(月)	本会議(一般質問)	12日(木)	常任委員会
3日(火)	本会議(議案上程)	13日(金)	東京外郭環状道路調査対策特別委員会 調布飛行場周辺利用及び安全対策特別委員会
6日(金)	本会議(議案・請願等審議)	16日(月)	三鷹駅前再開発及び市庁舎等調査検討特別委員会 ※第2回請願・陳情締め切り(正午まで)
9日(月)	常任委員会	20日(金)	本会議(議案等審議)
10日(火)	常任委員会		

※ 上記日程は変更になる場合もあります。なお、本会議の開議時間は、通常午前9時30分を予定しています。
 ※ 請願・陳情は、本庁舎3階の議会事務局で受け付けています。なお、第1回請願・陳情締め切り時での提出を希望される場合は、なるべく定例会招集前に行われる議会運営委員会の開催日(通常、定例会第1日目の3日前)までにあらかじめ会派または議員にご相談をいただくようお願いいたします。

FAX 0422(44)1031
 三鷹市議会事務局
 電話 0422(44)0249
 「みたか議会だより」に関するお問い合わせは、議会事務局までご連絡ください。